

新型コロナウイルス感染症は町内でも猛威をふるっています。こども園・学校は早期に拡大を止め、役場・病院も最低限に収めています。家庭内でもかなりの苦労をされ、一部の感染に留めた例を聞きます。道内全体と少し遅れて留萌・宗谷管内も一気に拡大を見せています。もう少し感染防止の努力を続けましょう。

7月の人間国宝による狂言公演、8月の音と光と花火の競演は楽しかったですね。6月は高校生の鏡沼カヌー体験に参加し、久しぶりに愛艇を漕ぎ出しました。一方で、しじみまつり・巖島神社祭・敬老会などの中止・縮小開催があり、寂しい想いも重なりました。公共施設の利用制限について、人数制限は対策次第で緩和の方向です。

暑かった夏、大雨や地震による災害が隣町で発生しましたが、本町に被害は少なく、給水支援ができるほど無事に過ごせました。現在、庁舎耐震工事・防災情報伝達設備の整備・感染症対策に対応した避難所の整備などが進行中です。また、市街地北部に近々大型店「ツルハドラッグ」がオープンします。鮮魚以外の生鮮・日用品など幅広い品ぞろえとなり、道

北で有数の規模となるようです。

円安・ウクライナ危機に関連した燃料高騰に対して、国の補助による支援も行いました。しかし、農業者にとって肥料・飼料の値上げの影響はこれからさらに大きくなるようであり、国の支援策を見定め、町として具体策を検討していきます。

冬を迎える前に、私道除雪支援や福祉除雪など既設町道除雪以外の細かな対策を進めるのも、この季節の課題です。